

2025年9月の新刊

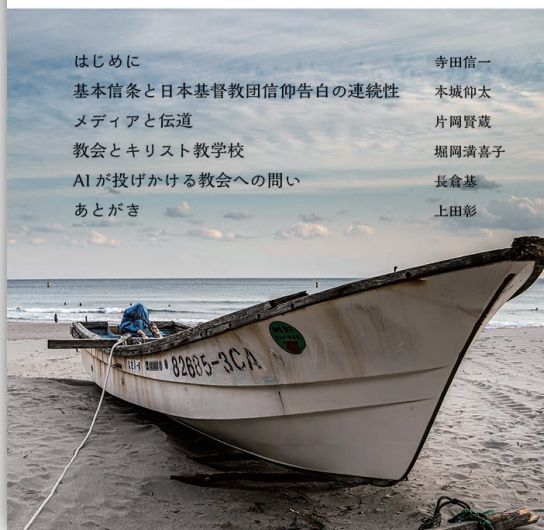
日本基督教団出版局 発売元書籍

宣教の未来Ⅱ

2025年
9月3日
刊行予定

宣教の未来Ⅱ

日本基督教団宣教研究所委員会編



日本基督教団宣教研究所委員会 編

キリストのからだなる教会は地上的・歴史的現実存在としての形態を持つ。この群れに授かっている賜物が多様である分、多岐にわたる宣教の課題に取り組むことができる。本書では、神学大学・キリスト教学校・教会で働く4名の伝道者たちが提言を含めて研究を発表。示唆に富む1冊。

A5判・並製・208頁・定価1,650円（本体1,500円＋税）

ISBN978-4-8184-5571-9 C0016

目次

1. 基本信条と日本基督教団信仰告白の連続性
……本城仰太（東京神学大学准教授・中渋谷教会牧師）
2. メディアと伝道……片岡賢蔵（東中通教会牧師）
3. 教会とキリスト教学校……堀岡満喜子（学校法人北陸学院理事長 学院長）
4. AIが投げかける教会への問い……長倉基（藤沢北教会牧師）

【発行】日本基督教団宣教研究所

【好評発売中】『宣教の未来——五つの視点から』日本基督教団宣教研究所委員会＝編 定価1,650円

手帳買切案内

2025年9月5日 発売予定

日本キリスト教団出版局

使いやすいと大好評！ 日曜日始まりで広い日曜日枠を備えた教会暦・聖書日課付きの便利な手帳

Mission Diary 2026

—— ミッションダイアリー ——

キリスト者が教会生活から学校や勤め先での生活、趣味まで管理・記録できるよう、現場での使い勝手にこだわった最新のB6判手帳。

- 見開きの年間／月間／週間予定表
- 日曜日始まり、広い日曜日枠
- 教会暦、教会行事、聖書日課を収録
- 葬儀日程決めに役立つ「斎場休みの目安」マーク(◆)を記載

各 B6判(18.2×12.8cm) 定価1,870円 (本体1,700円+税)

2色刷り(黒・赤)、しおり2本・ペンホルダー付

※カバーはビニールレザーのアイボリー・ブラウンから選べいただけます

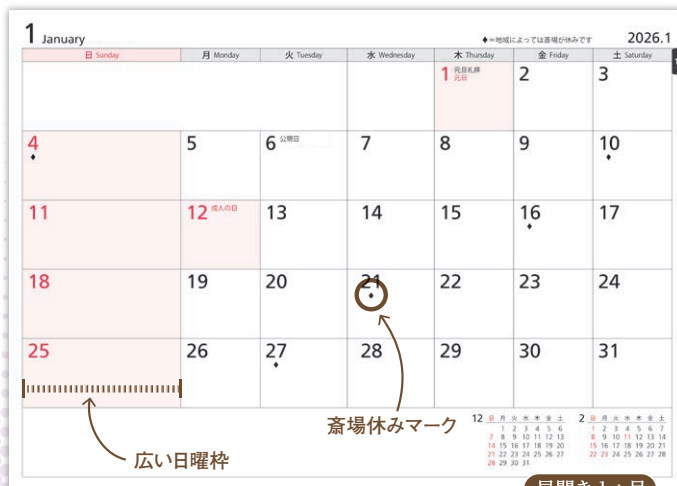
[注] 価格改定しています (本体1,500円 → 本体1,700円)



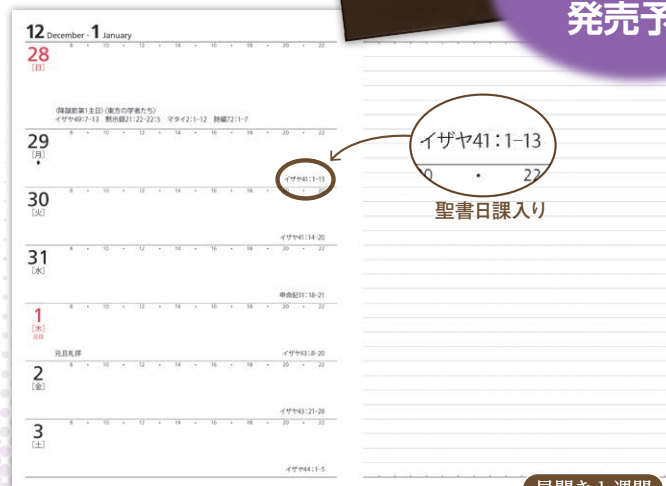
ブラウン

アイボリー

2025年9月5日
発売予定



見開き1ヶ月



見開き1週間

注文コード

アイボリー
80221

ブラウン
80222

カレンダー買切案内 2025年9月16日 発売予定 日本キリスト教団出版局

書き込み欄の大きいシンプルなカレンダーとして好評の書入れ用カレンダー

2026年版より仕様が変わります！

書入れ用カレンダー 2026

ここが →
ポイント！

- 従来の金具綴じから、**環境にやさしい紙綴じ**になります。処分の分別も手間取りません。
- 壁掛け用の穴が空いています。
- ミシン目が付き、簡単に各月ごとに切り取ることができます。 *従来のヒモはつきません



表紙写真・森本二太郎

2025年9月16日
発売予定

定価660円（本体600円＋税）
32.0×18.5cm 2色刷り（黒・赤）

【その他の要素】

- 14枚綴り
- 2年分の教会暦、教会行事一覧表

注文コード

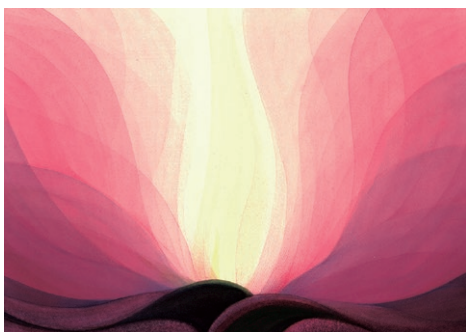
80211

雅歌註解

神と魂との霊的婚姻をめぐる神秘的解釈

CANTIQUE DES CANTIQUES DE SALOMON, INTERPRÉTÉ SELON LE SENS MYSTIQUE ET LA VRAIE REPRÉSENTATION DES ÉTATS INTÉRIEURS

ギュイヨン夫人 著 大須賀沙織 訳



“愛の歌”に隠された神秘

旧約聖書における異色の相聞歌を、内的意味から解釈した註解。聖霊の導きに駆られ一日半で脱稿された本書は、神と魂の合一という至高の境地へと誘う霊的探求の書として、多くの信徒たちの覚醒を促した。17世紀のフランス静寂主義（キエティズム）の核心をなす、深遠にして美なる啓示のテキスト。「雅歌」本文の羅・仏・和対訳を付す。

《著者紹介》ギュイヨン夫人 (Jeanne-Marie Bouvier de La Motte Guyon, 1648-1717) … フランス生まれの霊的著述家。著作が近隣諸国で次々と翻訳されるも、本国では異端の嫌疑をかけられて長い獄中生活を送る。19世紀バルザックが自著『セラフィタ』に彼女の神秘思想を結実させたほか、現代でも献身的な生涯と霊性思想が再評価されている。

《訳者紹介》大須賀沙織（おおすが・さおり）… 早稲田大学大学院文学研究科フランス文学専攻修士課程修了、パリ第4（ソルボンヌ）大学博士課程修了、博士（文学）。現在、東京都立大学人文社会学部フランス語圏文化論教室准教授。訳書にギュイヨン夫人『短く簡単な祈りの方法——内的祈りの手引き』（教文館、2022年）ほか。



好評既刊

ギュイヨン夫人

大須賀沙織 訳

『短く簡単な祈りの方法』

定価2,640円（本体2,400円＋税）

四六判・上製・仮フランス装・302頁・定価3,080円（本体2,800円＋税）・ISBN 978-4-7642-6767-1 C0016

ギリシア語 新約聖書釈義事典

[全巻セット縮刷版]

待望の復刊!

ドイツ語版編集＝H. バルツ／G. シュナイダー 監修＝荒井 献／H. J. マルクス

創業140年記念復刊

コンパクトになって 本体価格 **63,000円**



教会・牧師館の書棚に不可欠!!
説教、聖書研究の準備に

日本語からも引ける事典です。

新約聖書本文に現れる全ギリシア語語彙の文脈的・歴史的・神学的意味を説き明かす比類ない事典として、刊行以来多くの方々にご愛用いただいてきたロングセラーを小型化・軽量化!

価格も半額になってお求めやすくなりました。教職者・神学生必携の事典として、また教会での学びにもぜひご活用ください。

※従来のB5判と比べて 大きさ82%、重さ38%です。

A5判・上製・3巻セット函入
第Ⅰ巻 544頁／第Ⅱ巻 644頁／第Ⅲ巻 600頁

ISBN978-4-7642-4039-1 C3516

教文館

重版案内

買切

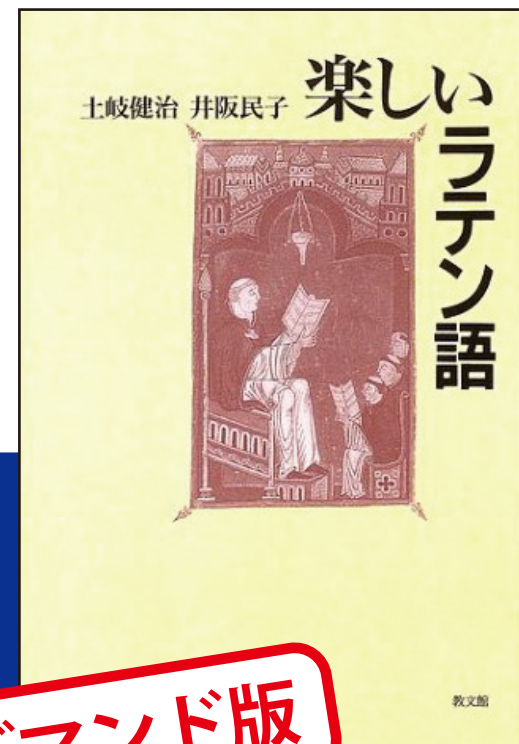
2025年8月下旬

楽しいラテン語

土岐健治／井阪民子 著

ラテン語学習の必携書！

ラテン語の知識なくしては、キリスト教も西洋文明も真に理解することはできない。初心者がラテン語初級文法を学び、さらにキリスト教ラテン語文献を読めるように工夫された入門書。豊富な聖句・キリスト教文献引用文、語彙・変化表付。



オンデマンド版

《著者紹介》

土岐健治 (とき・けんじ)

1945年、名古屋市に生まれる。東京神学大学卒業、東京大学大学院西洋古典学専門課程博士課程修了。現在、一橋大学名誉教授。著訳書多数。

井阪民子 (いさか・たみこ)

1960年、大阪府に生まれる。東京女子大学卒業、東京大学大学院西洋古典学専門課程博士課程単位取得退学。一橋大学、神奈川大学などで教鞭を執る。

A5判・並製・232頁・定価 4,400 円 (本体 4,000 円 + 税) ISBN978-4-7642-0369-3 C3016

新製品のお知らせ

日本聖書協会

JBSホームカレンダー2026



落穂拾い
ジャン＝フランソワ・ミレー
聖句 申命記24:19



放蕩息子の帰還
レンブラント
聖句 ルカによる福音書15:22-24

名入れ可

(※ 詳しくは、日本聖書協会 頒布部にお問い合わせください)

定価

各176円

(本体160円+税10%)

20枚セット
ビニールチューブ付き

発売日：2025年8月(予定)
天地59.4cm×左右42cm
教会暦入り
聖句 (聖書協会共同訳)

新製品のお知らせ

日本聖書協会

NEW アート聖書カレンダー2026



ゴッホ「種まく人」
聖書箇所 ヤコブ3:18



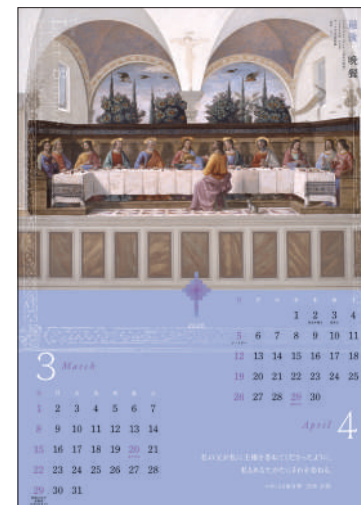
フランチェスカ「イエスの洗礼」
聖書箇所 マタイ3:16-17



ゴーギャン「イア・オラナ・マリア」
聖書箇所 ルカ1:28



フェルメール「マルタとマリアの家のキリスト」
聖書箇所 ルカ10:41-42



ギルランダイオ「最後の晩餐」
聖書箇所 ルカ22:29



ダヴィット「聖母子と四人の天使」
聖書箇所 ヨハネ1:18



クリムト「十字架のキリスト像のある農家の庭」
聖書箇所 一ペトロ1:23

最終頁には
クリムトの絵画
を収録

発売日：2025年8月(予定)

A4判（上下見開いた場合A3

判・天地42×左右29.7cm）

■教会暦入り ■見開き2か月表示

■8枚綴り ■壁掛けタイプ

■聖句（聖書協会共同訳）

定価880円

（本体800円+税10%）

ISBN978-4-8202-9295-1



鈴木智久 [著]

現代において信仰は いかに可能か

ヘーゲル宗教哲学の
提示するもの

10月1日刊行予定



キリスト者に聖書のない人生が考えられないように、
私にヘーゲルのいないキリスト教は考えられない。

カトリックの一信徒として、市井の哲学研究者として、ヘーゲルとキリスト教について考え抜いてきた著者が、その信仰と学究の思いとを注ぎ込んで編んだ渾身の書。現代においてキリスト教信仰はいかに可能なのか—この根源的な問いにヘーゲルをもって接近を試みた！

推薦文 ———— ヘーゲルのまごころを丁寧に伝えるいさぎよさ

カトリック・サレジオ会司祭
司祭 阿部仲麻呂氏

鈴木さんは、真実なる神を求めて、自分の偏見や世間の虚飾から解放されるように周到的な注意を払うとともに、純粋な状態を想定する思索の努力を積み重ねて、徹頭徹尾もがきつづけるなかで、ヘーゲルとの親しさを看取した。……本書をとおしてヘーゲルの真意を紹介してくれるおかげで、読者も困難な真実探究の旅をともにする仲間を得て、意欲を回復する。鈴木さんはヘーゲルの誠実な歩みに感銘を受けて、あらゆる対話を心のなかで洗練させていますが、自分の感情を必要以上に差しはさむことなく、ヘーゲルその人のありのままをすなおに語ります。そのいさぎよさが、単純で、読者の心にも清らかな水のように抵抗感なく、ほどよく広がります。引き算の美学。真実の簡素なる顕現。自然体のほがらかさ。(推薦文より)

鈴木智久 (すずむら・ともひさ)

1986年、大阪府守口市生まれ。2005年、大阪明星高等学校卒業。寝屋川市内の印刷会社製本課で勤務する傍ら、2008年、カトリック門真教会で洗礼。洗礼名、洗礼者聖ヨハネ。教会委員会役員として代父、聖書朗読、地域清掃などの奉仕活動の他、男子跳足カルメル修道会宇治修道院にて黙想会に複数回参加。2009年、エクステリア業界に関心を持ち株式会社LIXIL(旧INAX)入社。大手ハウスメーカーやゼネコンを専門に浴室、キッチン、洗面化粧台、建材、住宅設備備材などの提案営業に従事、現在に至る。

2018年より、ローマ教皇庁公認の国際的信徒会「けがれなき聖母の騎士会」(M.I / Militia・Immaculatae) 会員。

2022年、純文学や幻想文学を中心にアンソロジー小説を企画・出版する「クラシック・アンソロジー叢書」(CAL / Classic Anthology Library) をデザインエッグ株式会社より創刊。第4回企画時点で総勢50名以上の作家やアーティストが参加。

主な著作：史的イエス論『ナザレのイエス：思想の起源』(デザインエッグ社、2022)、キリスト教神秘主義論『バシレイア：思弁的神秘主義の理論と実践』(デザインエッグ社、2024)。

四六判・328頁・定価 2,200 円 (税込)

ISBN978-4-911054-58-1 C0016 本体 2,000 円 + 税



マリアへの祈り

イエスの母マリアに、神の民がささげてきた祈りを集めた祈祷書。

「アヴェ・マリアの祈り」や「お告げの祈り」などのなじみ深い祈りに加え、「乙女峠の聖母への祈り」や「暁の星である聖マリアに対する祈り」といった日本でささげられてきた祈り、さらに、聖人たちによる祈りや信心まで幅広く収録（40以上の祈り）。日々の祈りに寄り添う一冊。

マリアへの祈りは、私たちのまなざしをイエスに向かわせる。

定価1,100円（本体1,000円＋税） A6(文庫)判 172頁 ISBN978-4-7896-0848-0 C0116 並製
総ルビ付き

＜基本のマリアの祈り＞

アヴェ・マリアの祈り／聖母マリアのご保護を求める祈り／お告
げの祈り／アレルヤの祈り／元后あわれみの母／マリアの賛歌

＜さまざまなマリアへの祈り＞

古来のマリアへの祈り／使徒の女王、高間のマリアへの祈り／
悩む者の慰め手であるマリアへの祈り／聖母への射祷／罪びと
のよりどころであるマリアへの祈り／人類をささげる祈り／
死者のためのマリアへの祈り／教会の母聖マリアへの祈り／
扶助者聖マリアにご保護を願う祈り／キリスト教一致のため
にするマリアへの祈り／ほか

＜聖人たちのマリアへの祈り＞

いつくしみの母であるマリアへの祈り／お告げの聖マリアへの祈り／
あわれみの女王であるマリアへの祈り／喜びのおとめであるマリア
への祈り／被昇天の聖母マリアへの祈り／アパレシーダの聖母へ
の祈り／ほか

＜聖母マリアへの信心＞

不思議のメダイの信心／結び目を解く聖母マリアへの祈り／
スカプラリオの信心／マリアの七つの悲しみのロザリオ／聖母
マリアの汚れなき心の信心／マリアの七つの喜び／ほか

＜ロザリオの祈り＞の章は割愛



B6判 62頁 定価770円(本体700円+税)
ISBN978-4-264-04607-3 C0016
いのちのことば社卸コード 08870

教会の使命の再確認

内藤達朗 著

これまでの福音理解でよいのか。伝道だけが目的なのか。天国に行ければ、それでよいのか。教会が建てられた目的を改めて考え、キリストの福音の豊かさを語る。

内藤達朗（ないとう・たつろう）

1945 年生まれ。東京聖書学院卒業。日本ホーリネス教団教育局、総務局、奉仕局、宣教研究委員会、和解による福音委員会、日韓台宣教委員会、資産管理委員会、世界ホーリネス連盟事務局、等。日本福音同盟、日本福音連盟、新日本聖書刊行会等。狭山開拓伝道、旭川開拓伝道、大島キリスト教会を経て、現在、狭山シャローム教会牧師、入間福音キリスト教会責任牧師。



B6判 160頁 定価1,540円(本体1,400円+税)
ISBN978-4-264-04598-4 C0010
いのちのことば社卸コード 14085

ポンコツでいこう

反開発主義による社会の再生産

桜井智恵子 著

「しょうがない」「がんばるしかない」と、成果や能力を強迫的に求められる社会で、非人間的な原理からいかに逃れて生きるか？ 自己責任と競争が常識の人々とは真逆の価値観を考えるために、教育現場に根ざしつつ、人類学・歴史学・社会学から多くを学び、読者につなぐ。

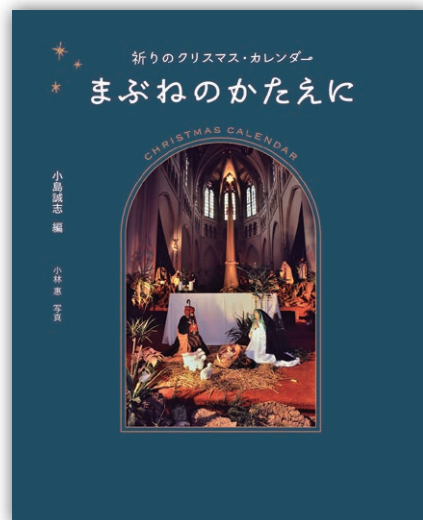
桜井智恵子（さくらい・ちえこ）

University of the Philippines などを経て、大阪市立大学大学院生活科学研究科博士課程満期退学。博士(学術)。現在、関西学院大学人間福祉研究科教員。専門は教育・社会学、思想史。おもな著書に『教育は社会をどう変えたのか—個人化をもたらすリベラリズムの暴力』（明石書店、2021年）、『子どもの声を社会へ—子どもオンブズの挑戦』（岩波新書、2012年）、『市民社会の家庭教育』（信山社、2005年）『戦争への終止符—未来のための日本の記憶』（グレン・フックとの共編、法律文化社、2016年）、『「民意」と政治的態度のつくられ方』（工藤宏司／桜井智恵子／広瀬義徳／柳沢文昭／水岡俊一／堅田香緒里著、太田出版、2020年）、『自立へ追い立てられる社会』（広瀬義徳／桜井啓太編、インパクト出版会、2020年）、など。

◆2025年9月の新刊

日本キリスト教団出版局

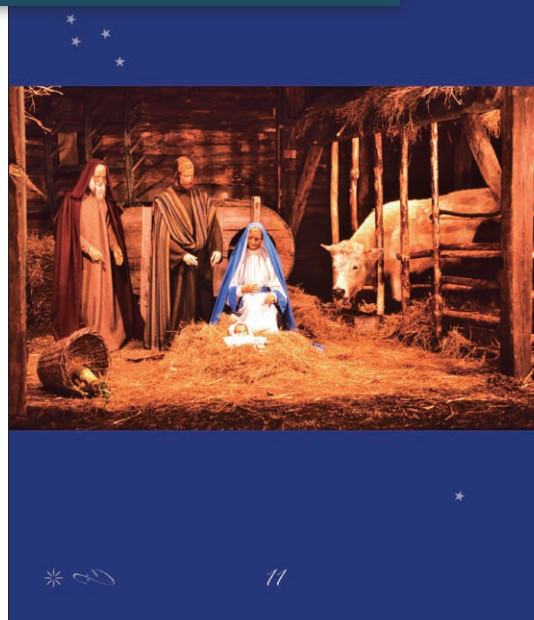
『信徒の友』掲載の祈りから25の祈りを精選して写真を添える



まぶねのかたえに 祈りのクリスマス・カレンダー

お じ ま せ い し
小島誠志 編
こ ばやし めぐみ
小林恵 写真

2025年
9月22日
刊行予定



主よ、
クリスマスのおとずれはわたしにま
た新しい決意をうながします
馬小屋における孤独の降誕は人の目
には悲しくさえるつりまです。しかし、
そこに天と地を上げて歌声が天使に
よって歌われています。
たとえわたしがこの世において孤独
の道を悲しく歩いているときにも、わ
たしの目に天使の光が絶えることのな
いようにとわたしは祈ります。
わがしの不安、わたしの動揺、そし
て多くの友をささぐうような決断のと
きにも、主よ、あなたが共にいてくだ
さることを祈ります。
そして、人の目にうつることを超え
て、いつもその深みに主がいましたも
うように祈ります。

クリスマスを迎えるための
心備えをする写真入り祈り
集。祈りの言葉は、ほぼ50
年にわたって『信徒の友』
の12月号に掲載されたクリ
スマスの祈りから25日分を
精選。写真はクリスマスの
時期にヨーロッパの街角を
彩るクリッペ（キリスト生
誕場面の人形）など。

A5判変型・並製・64頁・定価1,540円（本体1,400円＋税）ISBN978-4-8184-1208-8 C0016

◆2025年9月の新刊

日本キリスト教団出版局

『信徒の友』12月号に掲載された記事から精選したクリスマス・メッセージ集

星に導かれて

待降・降誕・公現

日本キリスト教団出版局 編

執筆者のクリスマスの思い出と重ねて語られるクリスマス・ショートメッセージ集。人生の闇夜を照らす光であるキリストの到来！ み言葉に導かれつつ語られる聖書の解き明かしと、執筆者の人生経験は、あらためてクリスマスの意味を見つめさせてくれる。

四六判・並製・112頁・定価1,540円（本体1,400円＋税）

ISBN978-4-8184-1207-1 C0016

目次

<人生の暗闇の中で出会うクリスマス>
光はやみの中に来た……小島誠志
娘が亡くなったクリスマスの晩に……篠田 潔
神さまからのプレゼント……上林順一郎
わたしはこの目であなたの救いを見た……大宮 博
愛はどこにある？……伊藤瑞男
すさんだ心に届いたクリスマスの光……後藤正敏
人の立場になられた神さま……大澤秀夫

海軍将校淵田美津雄の回心……相沢良一
被災地からのクリスマスメッセージ……柳谷 明 他
<私の中のクリスマス>
不思議な力に導かれて……^{チェゾン エ}崔善愛
暗闇の世を呪った少年が伝道師に……辻 哲子
「クリスマスって、なんでうれしいんだろうね」……沢 知恵
杉の木のクリスマス・ツリー……柳谷 明

自分の育った島の教会のクリスマス
……大野光信 他

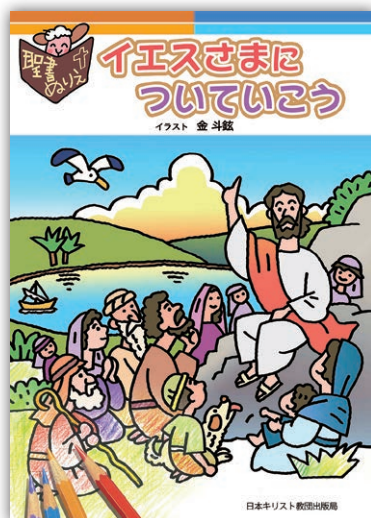
<星に導かれて>
夜空の星……塩谷直也
星の導き……藤木正三
クリスマスって、「ボロ人間バンザイ！」と
叫んでいい日……青木敬和
キリストは飢えていた……小塩トシ子 他



【好評発売中】『涙の夜 喜びの朝——受難・復活・聖霊降臨』日本キリスト教団出版局 編 定価1,540円

◆2025年9月の新刊

日本キリスト教団出版局



聖書ぬりえ

きむ とうげん
金斗鉉 イラスト

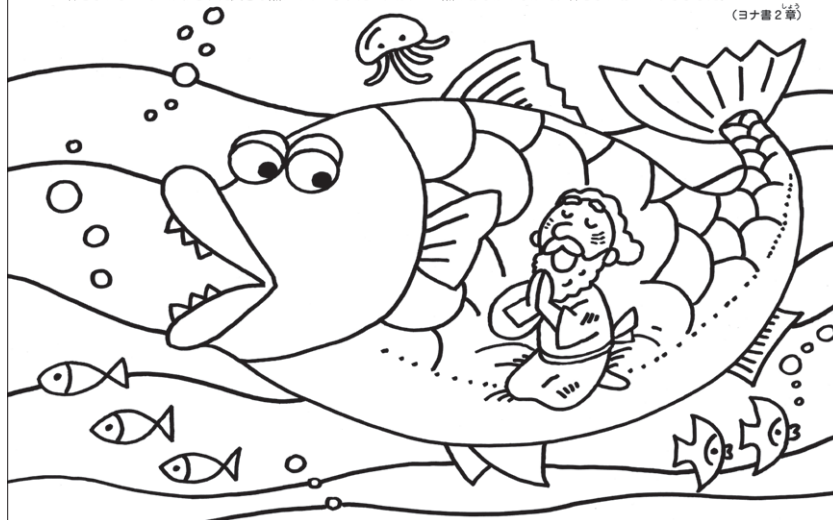
大人も
子どもも
楽しめる！

イエスさまについていこう

2025年
9月25日
刊行予定

11 魚のなかのヨナ

神さまによってつかわれた大きな魚にのみこまれたヨナは、
魚のおなかのなかで、神さまにおいのりしました。
(ヨナ書2章)



「モーセと割れた海」「魚のなかのヨナ」「カナの結婚式」「聖霊降臨」など、聖書における22の名場面のぬりえを収録。それぞれのシーンが、イキイキとしたイラストで描かれています。幼稚園やCSのお子さまのみならず、大人の方にもおすすめの一冊。

B5判・並製・48頁

定価1,100円 (本体1,000円+税)

ISBN978-4-8184-1205-7 C8716

【好評発売中】『聖書ぬりえ かみさまといつもいっしょ』
金斗鉉 イラスト 定価1,100円

聖書ぬりえの
ぬりえ作品を
大募集！

聖書ぬりえ第1弾『かみさまといつもいっしょ』、第2弾『イエスさまについていこう』のぬってみた作品を募集します！
みなさまのぬりえ作品を分かち合い、聖書のものがたりをより身近に感じる機会にしたいと願います。

- 募集期間：2025年10月1日（水）～2026年3月31日（火）
 - 応募方法：WEBのお申し込みフォームよりご応募ください
- *応募者全員に『ベツレヘムへのたび アドベント・カレンダー』
(小塩 節文 金斗鉉 絵)をプレゼント！



総説 キリスト教神学

21世紀の神学体系

M.L.ベッカー〔著〕 加納和寛〔訳〕

総説 キリスト教神学

21世紀の神学体系

M.L.ベッカー ◆ 著

加納和寛 ◆ 訳 高木政臣 ◆ 日本語原作協力



教文館

グローバル化する現代世界の中で キリスト教はこれからどこへ向かうのか？

信仰の有無を問わず、教養としても学べる神学総論。最新の議論を一冊で網羅！

神学諸科の構造、神の実在、聖書とその解釈、教理の体系、信仰の本質、自然科学との対話など——諸科学との対話を通して、キリスト教の思想・制度・歴史を批判的に考察しながら、その現代的意味を学ぶ。学術的神学の可能性を切り拓く画期的な書。

◆著者 M.L.ベッカー 1962年生まれ。コンコーディア大学、コンコーディア神学大学院(M.Div.)、シカゴ大学大学院(M.A.およびPh.D.)で学ぶ。現在はヴァルパライソ大学教授。

◆訳者 加納和寛 同志社大学大学院神学研究科博士課程前期課程・後期課程修了。博士(神学)。ドイツ・ヴッパータール大学博士課程留学。現在、関西学院大学神学部教授(組織神学)。著書『アドルフ・フォン・ハルナックにおける「信条」と「教義」』(教文館、2019年)ほか。訳書 M. S. M. スコット『苦しみと悪を神学する』(教文館、2020年)、W. J. エイブラハム『メソジスト入門』(共訳、教文館、2024年)ほか。

A5判・上製・994頁・定価13,200円(本体12,000円+税) ISBN978-4-7642-7499-0 C3016

いばらの冠と愛の炎

イエスの十字架の意味と聖霊の働き

N. T. ライト 著 本多峰子 訳

十字架上のイエスに向けられた七つの言葉

母マリア、総督ピラト、百人隊長、十字架刑を共にした犯罪人、大勢の群衆——イエスの受難の傍らで、彼らはいったい何を語ったのか？よく知られた十字架上のイエスの言葉ではなく、イエスをめぐる言葉に着目した類のない説教集！ 新約聖書学の大家による新たな十字架の読み解き。

訳者紹介 本多峰子（ほんだ・みねこ）

二松学舎大学教授。著書に『天国と真理』（新教出版社、1995年）、訳書にJ. ゴールディング『神の物語としての聖書』（教文館、2022年）ほか多数。

本書の姉妹編、
好評発売中！

N. T. ライト著、本多峰子訳
『イエスに従う——弟子として生きることへの招き』
（四六判・定価 2,310 円・教文館）



四六判・並製・218頁・定価 2,750 円（本体 2,500 円＋税）・ISBN 978-4-7642-6768-8 C0016

ヒューマニズムということ

街角のキリスト教人間学

原 敬子 編著

ヒューマニズムを問い、分析し、自由に語る！

日常的に行き交う公共空間のように、誰にでも開かれたヒューマニズムを探求する試み。人間性の回復と自己肯定・他者貢献をもたらす「新しいヒューマニズム」の創出という視点から、現代社会における宗教・学校教育の意義と可能性を考究する。専門分野を超えた対話から生まれた、多様さに富む共同研究の成果。

イントロダクション (原 敬子)

第1部 ヒューマニズムの根本問題【ソフィアシンポジウム2021】

講演 新しいヒューマニズムのためのカトリック教育 (フランソワ・ムゲ)

応答1 宗教学からの応答 (寺尾寿芳)

応答2 教育とヒューマニズムの邂逅 (武田なほみ)

応答3 生きるアートを磨くカトリック教育 (加藤美紀)

対話集会 教育とヒューマニズムの現場 (小林由加)

第2部 ヒューマニズムの内実【実証部門】

第1章 キリスト教ヒューマニズムの理解 (森本真由美)

第2章 イエズス会教育とヒューマニズム (酒井陽介)

第3章 上智大学における「キリスト教ヒューマニズム」の受容過程 (森本真由美)

第4章 キリスト教ヒューマニズム尺度開発の試み (久田 満)

第3部 ヒューマニズムの磁場【エッセイ集】

第1章 それでも人生にイエスと言えるまで (加藤美紀)

第2章 街角の死生学を求めて (寺尾寿芳)

第3章 落語 (原 敬子)

第4章 身体からの人間学 (吉田美和子)

第5章 身体を取り戻す (中田英之)

第6章 高校生が学ぶ「倫理」に現れる「ヒューマニズム」 (小林由加)

第7章 キリスト教ヒューマニズムが意味づけるキャリア教育 (森本真由美)

第8章 上智大学における人間学教育の実践 (酒井陽介)

あとがき (原 敬子)

教文館 新刊案内

9月24日発売予定

日本基督教学会編

日本の神学 64 (2025年版)

——シンポジウム キリスト教のデジタル・トランスフォーメーション——

A5判・並製・218頁・定価 3,520円(本体 3,200円+税)・ISSN 0285-4848

講演 科学・技術とキリスト教

論文 賀川豊彦における神学形成の過程

キリスト教倫理における赦しの条件性を巡って

キルケゴールのシェリング講義への期待とその意義

書評 加藤久美子『文脈の中のアフォリズム』

大串肇『エレミヤ書 1—20 章』

焼山満里子『主の来臨を待ち望む教会』

辻学『牧会書簡』

吉田新『ペトロの手紙一』

須藤英幸『ルターの恩恵論と「十字架の神学」』

伊勢田奈緒『ジョン・ノックス』

関口安義『内村鑑三』

藤原佐和子『現代エキュメニカル運動史』

家山華子『牧会の理論と実践における聖書の役割』

関西学院大学神学部編『関西学院大学神学部ブックレット』1—16

鹿住輝之『キルケゴールのキリスト論』

瀬尾文子『近代市民社会の信仰と音楽』

芦名 定道

崔 奎梨

岡谷 和作

鹿住 輝之

評者 小友 聡

評者 藤方 玲衣

評者 田代 英樹

評者 原口 尚彰

評者 阿部 包

評者 宮本 新

評者 原田 浩司

評者 ミラ・ゾンターク

評者 村瀬 義史

評者 小泉 健

評者 才藤千津子

評者 平林 孝裕

評者 栗原 詩子

シンポジウム 「キリスト教のデジタル・トランスフォーメーション」

濱崎 雅孝・藤原佐和子・加納 和寛

新教出版社・新刊案内 2025 年 9 月 18 日発売

カルヴァンのイザヤ書註解、待望の続刊！

イザヤ書註解Ⅱ 11-27 章

ジャン・カルヴァン [著]

堀江知己 [訳]

A 5 判・上製・616 頁・本体 7,700 円（税込定価 8,470 円）

ISBN 978-4-400-12458-0 C1016



イザヤ書註解は 1551 年に出版された。カルヴァンにとって初めての旧約註解である。精密かつ情熱的な記述から、改革者がヘブライ語の深い知識に基づいて、いかに真剣に預言書に取り組み、キリスト中心に読み解こうとしているかが如実に伝わってくる。全 5 巻。

訳者 堀江知己（ほりえ・ともみ）

1979 年、前橋生まれ。東北大学文学部人文社会学科（社会学専修）卒業。東北大学大学院文学研究科 文化科学専攻（ドイツ文学）中退。東京神学大学大学院博士課程前期課程（旧約聖書神学専攻）修了。日本基督教団堺教会伝道師・副牧師、福島教会牧師、能代教会牧師を歴任、2014 年より前橋中部教会牧師。

訳書『オリゲネス イザヤ書説教』、『オリゲネス 創世記説教』、カルヴァン『アモス書講義』、カルヴァン『創世記Ⅱ』、カルヴァン『テモテ・テトス・フィレモン書』、カルヴァン『イザヤ書註解Ⅰ』

新教出版社 新刊 2025 年 9 月 25 日発売

神学と社会理論

世俗的理性を超えて

A 5 判・上製・700 頁・本体 8500 円（税込定価 9350 円）
ISBN 978-4-400-31105-8 C1016

ジョン・ミルバンク [著] / 原田健二郎 [訳]



これが《ラディカル・オーソドキシ》だ！

本書は、教会中心主義的なポスト・リベラル神学を主張する「ラディカル・オーソドキシ」の狼煙となった問題作。アングロカトリックの社会的伝統に連なる断固たるキリスト教社会主義者の面目躍如たるものがあり、また様々な現代思想との対論は極めて刺激的である。初版は 1990 年、本書は 2006 年の第 2 版に基づく待望の邦訳。

「キリスト教信仰はキリスト教的実践の中にある。キリスト教信仰は、神は世界を贖うためにどのように語るのかについてのメタナラティブを繰り返し、実践することによってのみ、神と創造を確信することができる。歴史を中断させる対抗歴史的なメタナラティブを明らかにすることで、社会的存在論を体現する独特な実践である、対抗的倫理を明らかにし、義務と徳を説明することもできる。また、言葉に言い表しがたい美的な「イディオム」を明らかにすることもできる。」（本書より）

【著者】ミルバンク（John Milbank）は 1952 年生まれ。オクスフォードで歴史、ケンブリッジで神学を学ぶ。メソジストの家庭に生まれたが学生時代に国教会に改宗。現在ノッティンガム大学名誉教授。

【訳者】原田健二郎（はらた・けんじろう）氏は 1981 年生まれ。現在南山大学外国語学部英米学科准教授。著書に『ケンブリッジ・プラトン主義』（創文社、2014 年）。

【目次より】
序 論
第 I 部 神学と自由主義
第 1 章 政治神学と新しい政治学
第 2 章 弁神論と闘争論としての政治経済学
第 II 部 神学と実証主義
第 3 章 社会学（1）——マルブランシュからデニルケームへ
第 4 章 社会学（2）——カントからウエバーへ
第 5 章 崇高なものを規律する——宗教社会学批判
第 III 部 神学と弁証法
第 6 章 ヘーゲルに賛成し反対する
第 7 章 マルクスに賛成し反対する
第 8 章 超自然的なものを基礎づける
——現代カトリック思想のなかの政治神学と解放神学
第 IV 部 神学と差異
第 9 章 科学、権力、リアリティ
第 10 章 存在論的暴力あるいはポストモダンの問題
第 11 章 美徳の差異、差異の美徳
第 12 章 もう一つの国——社会科学としての神学

志をつなぐ ちいろばのバトン30年

最後まで自分らしく暮らせる地域社会を目指して

近江ちいろば会[編]

豊富な写真と資料、証言で振り返る挑戦の記録

基本理念に掲げた「人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい」を脈々と受け継ぎ、多くの事業を通して尊厳ある生き方を支えるまちづくりを模索してきた近江ちいろば会の歩みを、関係者の証言で振り返る。



森口 茂 理事長の言葉

「30周年誌を作るにあたり、どのようなものにするのか『コンセプト』を考えるにあたり、施設が増えていく歴史を中心とするか、出来事に焦点を当てるか。いろいろ考えましたが最終的には、人を中心としてその時その時に活躍してくれた方々を取り上げ物語のようにすることにしました。介護も時代の経過で措置制度から利用者と事業所の契約に変化し、求められること柄が変わってきたこと、運営から経営への転換がどうなされてきたか、経営再建への歩み、理念の継承、人材育成などがこの本でご理解いただけるものと思います。今後、少子高齢化で財政難により補助金を当てにできない時代の社会福祉法人の経営の在り方の一つのモデルとしてもお読みいただけるのではないかと思います」





本多峰子 [著] (八王子栄光教会牧師、二松学舎大学教授)

イエスの語るたとえ

今、あなたはどうか生きるか

10月20日刊行予定

キリスト教世界が見えてくる——2

イエスの語るたとえ
今、あなたはどうか生きるか
本多峰子 [著]



「答えではなく、問い」である至福。

福音書のイエスはたとえ話の名手であったが、その解釈をめぐることは21世紀の現代でも研究者の間で議論百出という箇所が少なくない。解答を求めるのではなく、イエスの問いの前に自らを立たせ、さまざまな可能性を愉しく探ることが「現代をどう生きるのか」の大きな原動力になる！ そのナビゲーションとして最適の書。

本多峰子のヨベル新書著作シリーズ、待望の第2弾！

このように解釈は色々に別れ、それぞれ説得力があるように見える一方、どれも完全には合意しがたい面があります。たとえ話の世界はファンタジーや詩の世界と同様、完全に首尾一貫して論理的に説明がつく必要はないと考えて、無理な解釈は避けつつも、いろいろなメッセージを重層的にくみ取るのもまた一つの読み方だと思います。(本文より)

本多峰子のヨベル新書著作シリーズ

- 1 イエスとの出会いと救い——新約聖書の人びと (好評既刊)
- 2 イエスの語るたとえ——今、あなたはどうか生きるか (第2弾)
- 3 悪と苦難の問題を考える——このような苦しみを神は許しておかれるのか

本多峰子 (ほんだ・みねこ)

学習院大学大学院人文科学研究科博士後期課程修了、文学博士。東京大学総合文化研究科博士後期課程修了、学術博士。現在、東京・八王子栄光教会牧師、二松学舎大学教授、日本聖書神学校非常勤講師。

主な著書：『天国と真理 C.S.ルイスの見た実在の世界』(新教出版社、1995)、『悪と苦難の問題へのイエスの答え イエスと神義論』(キリスト新聞社、2018)

主な訳書：ジョン・ボーキング・ホーン『科学と宗教』(玉川大学出版部、2000)、C.S.ルイス『偉大なる奇跡』(新教出版社、1999)、C.S.ルイス『被告席に立つ神』(新教出版社、1998)、A.E.マクグラス『総説キリスト教』(キリスト新聞社、2008)、スティーブン・T・デイヴィス『神は悪の問題に答えられるか』(教文館、2002)、N.T.ライト『悪と神の正義』(教文館、2018)



Rembrandt Harmensz. van Rijn
The Good Samaritan at the Inn (1649)

主な目次

- 1 「種を蒔く人」のたとえと
「成長する種」のたとえ
- 2 「ぶどう園と農夫」のたとえ
- 3 「善いサマリア人」のたとえ
- 4 「仲間を赦さない家来」のたとえ
- 5 「放蕩息子」のたとえ、
「見失った羊」のたとえ、
「無くした銀貨」のたとえ
- 6 「タラント」のたとえと「ムナ」のたとえ
- 7 「不正な管理人」のたとえ
- 8 「ファリサイ派の人と徴税人」のたとえ
- 9 「ぶどう園の労働者」のたとえ
- 10 「金持ちとラザロ」のたとえ
- 11 「忠実な僕と悪い僕」のたとえ、
「十人のおとめ」のたとえ、
「羊と山羊」のたとえ——終末に備えて
- 12 「宝物」と「真珠」のたとえ
- 13 「世の光」のたとえ

新書判・196頁・定価 1,540円

1,400円＋税 ISBN978-4-911054-49-9 C0216

文：大頭眞一 和紙ちぎり絵：森住ゆき

こどものための 神のものがたり

作者の言葉から

おとなになったぼくが書きたかった本があります。それは、ぼくがこどもだったころに読んでいたら、もっと早く神さまだいすきになっていただろうなーと思える本。おともだちの森住ゆきさんに話してみると、「おもしろそうだ、やってみよう」ということになり、もう一人のおともだちでCLCからしだね書店の坂岡恵さんが手伝ってくれました。そこに、これもおもしろ好きのヨベル安田正人社長が加わってくださり、この本ができました。この本を通して、こどももおとなも、もっと神さまがだいすきになったら、ぼくたちはそれこそちょうてんです。



語る人・大頭眞一
和紙ちぎり絵・森住ゆき

サイズ 245 × 210mm・28 頁・定価 1,100 円
本体 1,000 円 + 税 ISBN978-4-911054-30-7 C0016



プロフィール

文：大頭眞一（おおず・しんいち）

京都信愛教会（京都市北区）と明野キリスト教会（京都府八幡市）牧師。神戸生まれ。妻と娘一人（今は天に）の3人家族です。25才で主イエスを信じてほんとうによかったと思っています。特技はお好み焼き。

和紙ちぎり絵：森住ゆき（もりずみ・ゆき）

和紙の豊かな繊維質を活かし、指でちぎって糊で貼って作画しています。神さまのゆるぎない愛を伝えるこの12の物語は、大人になってしまった私自身もまた大きな励ましを受けつつ制作しました。

CLC からしだね書店 坂岡 恵店長（さかおか・めぐみ）

CLC からしだね書店は、京都にある「からしだねワークス（就労継続支援B型事業所）」が、障がいのある方たちと一緒に営んでいるキリスト教書店です。毎月発行している書店だよりの連載が本になり、大喜びです。

装丁・ブックデザイン：西川 加世子（にしかわ・かよこ）

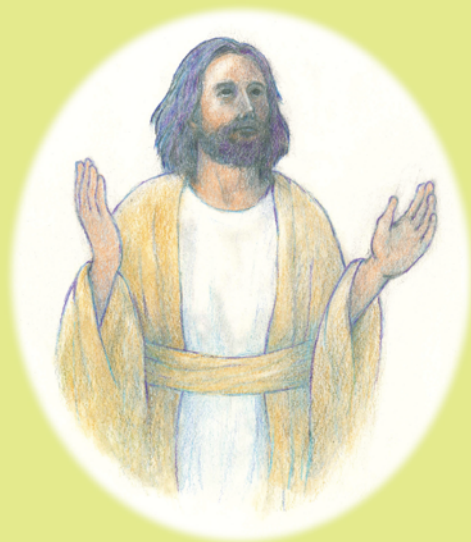
からしだねワークスで、冊子やチラシのデザインの仕事をしています。ひとりでも多くの子どもたちのもとに届きますようにと祈りながら、お手伝いさせていただきました。

8月29日(金)発売予定

 **サンパウロ** 新刊案内

イエスさまと一緒に、
十戒を愛の掟として生きる

稲川圭三



イエスさまと一緒に、
十戒を愛の掟として生きる

稲川圭三



本書は、2023 年 1 月から 12 月まで月刊「家庭の友」誌(サンパウロ)に連載された、「イエスさまと一緒に、十戒を愛の掟として生きる」と、2024 年 1 月から 12 月まで連載された「イエスさまの祈りに結ばれて祈る」の 2 年間分の記事を一冊にまとめたもの。

前半では、旧約聖書を中心であり、律法の源泉でもある「十戒」について解説する。後半部分では、イエスの生涯において「祈られるイエス」の姿に焦点を当て、真の祈りとは何であるかについて考察を加える。本書を洗礼や堅信を受けた方へのお祝いとして、また自身の信仰の振り返りの契機、分かち合いの際のテキストとして用いてほしいと著者は強く願う。

著者略歴

稲川 圭三 (いながわ けいぞう)

1959 年 東京都江東区に生まれる。

千葉県習志野市で 9 年間、公立小学校の教員をする。

1997 年 カトリック司祭に叙階される。

2012 年～2019 年 3 月

カトリック麻布教会の主任司祭。

2019 年 4 月～

東京カトリック神学院のモデラートル(養成担当者)を務める。

2022 年 4 月～

東京カトリック神学院院長

著書

『神父さま おしえて』『イエスさまといつもいっしょ』『365日全部が神さまの一日信仰宣言を唱える』『神さまのみこころーイエスさまのたとえを聞くー』『神さまからの贈りものー秘跡による救いのみわざー』『聞いてみよう イエスさまのことばーマタイ・マルコ』『聞いてみよう イエスさまのことばー2ールカ・ヨハネ』『神さまがあなたと共に祈られます』と祈る』(サンパウロ)。

表紙カバー・イラスト／本文カット

はせがわ かこ

• A5 • 160頁 • 並製 • 定価 1,540円 (本体 1,400+税) • ISBN978-4-8056-0488-5 C0016

一麦出版社の新刊

◎10月7日発売

『植村正久と日本の教会』

現代日本を植村正久と語る

崔炳一*著

定価3300 (本体3000 + 消費税) 円

A5判・280頁

ISBN978-4-86325-170-0 C3016

植村正久没後一〇〇年

教会形成に生涯を献げた植村との対話をとおして
宣教のあり方を問い直したい。

植村を批判的に継承しその神学を今日に活かすために
伝道の停滞と信仰の閉塞感を打破するために
キリスト教信仰が今日の日本に深く根付くために
多くの示唆を与えられる。



〈著者紹介〉

崔炳一 (チェ・ピョンイル Choi Byung-il)

韓国ソウル生まれ。九州大学大学院博士後期課程修了(比較社会文化学博士, Ph.D)。専門は日本キリスト教思想史。現在、日本キリスト教会九州中会宣教教師。活水学院・学院宗教主任。活水女子大学看護学部教授。著書『近代日本の改革派キリスト教——植村正久と高倉徳太郎の思想史的研究』(花書院, 2007年), 『近代朝鮮における大復興運動の歴史的展開』(大森講座 24, 新教出版社, 2009年), 『キリスト教ビギナーズ——キリスト教から生きる意味を学ぶ』(一麦出版社, 2021年)

日本キリスト教会植村正久記念講座 既刊

『現代に生きる改革教会の信仰』

ドナルド・K. マッキム著 住谷真*訳 定価 2,200 [本体 2,000 + 税] 円

植村正久における「宗教」と「キリスト教」の関係とは、
その福音主義の内実とは、
第一次資料に広く当たりながら検証し、考察する。



〈著者紹介〉

木下裕也 KINOSITA Hiroya

1963 年、名古屋市に生まれる。1987 年、愛知大学文学専攻科（国文学）修了。1993 年、神戸改革派神学校卒業。日本キリスト改革派豊明教会牧師、名古屋教会牧師を経て、現在岐阜加納教会牧師、神戸改革派神学校講師（歴史神学）。

著書『新しい人 新しい言葉——戦後日本のキリスト教詩人たち』一麦出版社、2023 年、『岡田稔の神学——神の主権と恩恵に生きた神学者』一麦出版社、2021 年、『植村正久の神学理解——『真理一斑』から「系統神学」へ』一麦出版社、2013 年、『韓国教会の歴史と信仰——日本キリスト教史からのアプローチ』神戸改革派神学校、2013 年、『旧日本基督教会試論 教会・文化・国家』新教出版社、2007 年、『詩集 梯子』土曜美術社出版販売、2022 年、『詩集 落ちかかるもの』土曜美術社出版販売、2018 年、共著『聖書・教会・信条——信仰を告白し続ける教会形成をめざして』神戸改革派神学校、2010 年、『平和をつくる教会をめざして』一麦出版社、2009 年ほか。

植村正久没後一〇〇年

植村の神学を客観的に見つめ直し、
その限界を乗り越え発展させ、
伝道が困難に思える今日、
宣教する教会形成につなげたい。

一麦出版社の新刊

◎ 10月13日発売

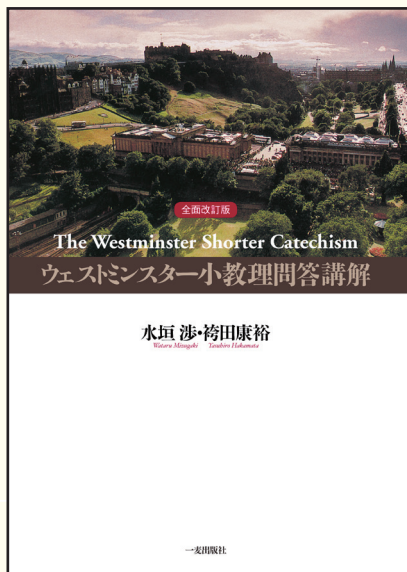
『植村正久を読む』

定価3080（本体2800＋消費税）円

四六判・224頁

ISBN978-4-86325-169-4 C0016

木下裕也 ◆ 著



《全面改訂版》

〈著者紹介〉

水垣渉 (Wataru Mizugaki)

1935年、高知県に生まれる。1957年、京都大学文学部哲学科基督教学専攻卒業。京都産業大学、東京女子大学を経て、1975年、京都大学文学部助教授、1981年から1998年まで同教授（宗教学第二講座キリスト教学担任）。文学博士。現在、京都大学名誉教授。日本キリスト改革派教会滋賀摂理伝道所会員。専門分野はキリスト教学、とくに古代キリスト教思想。

袴田康裕 (Yasuhiro Hakamata)

1962年、浜松市に生まれる。大阪府立大学卒業後、8年間大阪府庁勤務。神戸改革派神学校、スコットランド・フリー・チャーチ・カレッジに学ぶ。日本キリスト改革派園田教会牧師、神戸改革派神学校教授を経て、現在、日本キリスト改革派神港教会牧師。2022年8月から日本キリスト改革派教会大会議長。

小教理の言葉の意味と、
問答の内容のかみくだいた説明は、
たんなる解説に留まらず、
豊かなメッセージに満ちている。

「小教理問答」を、
わたしたちの魂の対話相手とし、
教会の信仰を身につけたい。
家族で、
信仰の継承を願うお子さんやお孫さんとで、
あるいは教会員どうして、
——そらんずるほどに読み込みたい。

一麦出版社の新刊

◎ 10月16日発売

『ウェストミンスター』

小教理問答講解

全面改訂版

水垣渉・袴田康裕＊著

定価2860（本体2600＋消費税）円

A5判・上製・660頁

ISBN978-4-86325-171-7 C0016

いのちのことば社 新刊案内 2025年9月発売予定



B6判 434頁 定価2,200円（本体2,000円＋税）

ISBN978-4-264-04600-4 C0016

いのちのことば社発売 八街グレイス教会発行

いのちのことば社卸コード 802590

牧師所感 V

二〇二二～二〇二四年

申鉉錫 著

なにげない日常の風景や、看過できないニュース、不思議な導き、さまざまな人々との交流を通して学んだこと、感じたことを率直につづったエッセイ集。日本を愛し、日本に生涯をささげた牧師が教会の「週報」に掲載した158篇の原稿を収録。カラーの挿絵入り。

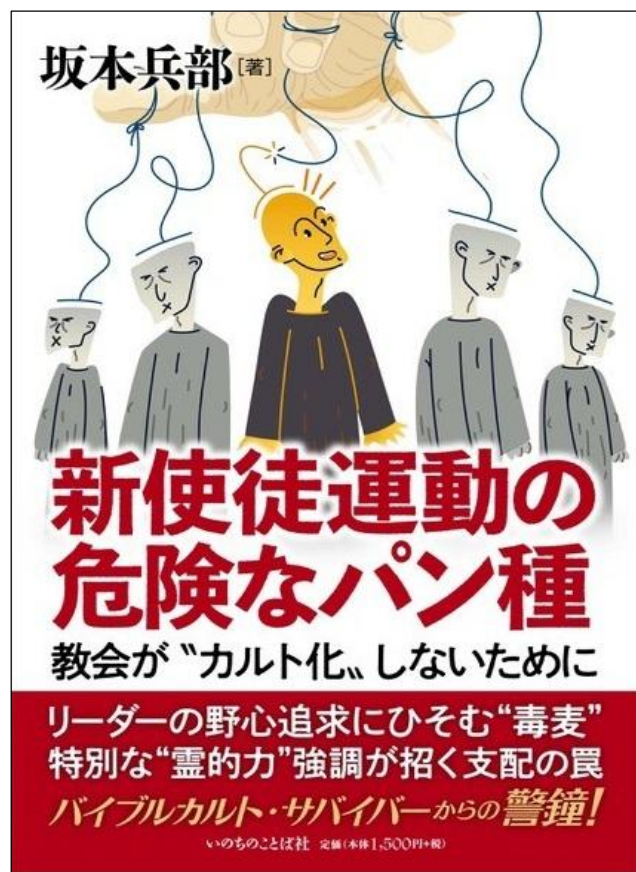
【いのちのことば社協力出版】

申鉉錫

1933年、韓国 慶尚北道安東市に生まれる。1965年、啓明大学音楽科卒業。1965年、来日、1966～1967年まで国立音楽大学で学ぶ。1967年、東京神学大学編入学、卒業後、大学院に進学。1972年、東京神学大学大学院修士課程修了（神学修士）。1972～1975年、東京神学大学大学院博士課程修学中、米国留学のため退学。1974～1983年、在日大韓基督教会 岐阜教会、下関教会で牧師として働く。1983年、渡米し、Westminster Choir CollegeおよびPrinceton Theological Seminaryで教会音楽と神学の研鑽を積む。1984～1986年、Faith Theological Seminaryで牧会学を学び、牧会学博士を取得。1986～1988年、米国PC(USA)の牧師を務める（ジョージア州コロンバス市）。1988～1992年、帰日し、在日大韓基督教会 船橋教会牧師。1992～2003年、在日大韓基督教会 東京グローリア教会（現・東京東部教会）牧師。2003年、定年退職とともに名誉牧師となる。2003年～現在、千葉県八街市勢田に八街グレイス教会を開拓・設立して現在に至る。

いのちのことば社 新刊案内

2025年10月発売予定



A5判 160頁 定価1,650円 (本体1,500円+税)

ISBN978-4-264-04609-7 C0016

いのちのことば社卸コード 14595

新使徒運動の危険なパン種 教会が“カルト化”しないために

坂本兵部 著

「毒麦」の種は、どこから、なぜ入り込むのか？

「新使徒運動のパン種」とは、私たち牧師の罪です
弟子訓練の“カルト化”をいかに防ぐか

・著者について

カルト化した教会の「弟子訓練」で傷を負った著者・坂本兵部牧師が、霊的虐待が起こる土壌を解明し、真にキリストの弟子として歩む「健康なリーダー」になる道を示す。

いのちのことば社 新刊案内 2025年10月発売予定



祈られて、がんと生きる

ボクと牧師の24の往復書簡

峰岸大介・大嶋重徳 著

「がん」という現実の中で、「祈り」とはどのような意味をもつのだろうか。
がんを患う「ボク」と、そのかたわらに置かれた牧師が、病のこと、家族と自分自身のこと、そして信仰について語り合った、涙と笑いと本音の詰まった24通の往復書簡。祈りが人生にもたらすものを考える。

峰岸大介(みねぎし・だいすけ)
1968年生まれ。1993年、JR東日本に奉職。1994年7月24日、鳩ヶ谷福音自由教会にて受洗。
2013年から胸腺がんを患う。妻と3人の娘の5人家族。

大嶋重徳(おおしま・しげのり)
1974年生まれ。1997年からキリスト者学生会(KGK)主事となり、学生伝道に携わる。KGK総主事を経て、現在、鳩ヶ谷福音自由教会牧師。

月刊「いのちのことば」好評連載が単行本化

B6判 174頁 定価1,870円（本体1,700円＋税）

ISBN978-4-264-04576-2 C0016

いのちのことば社卸コード 09705